第66回定期大会 特集号

建設長崎

August
No.554

2011年8月15日
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まれます
印刷 (株)昭和堂 TEL 095 821 1234

発行 長崎県建設産業労働組合 〒852 8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095 862 7121 FAX 095 862 5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者 北村政和 編集人 若杉孝雄

組織の総決集を図り、近未来に繋げよう

建設長崎 第66回大会

組織の拡大・強化を図ろう リフォーム助成制度の創設と 拡充に取り組む

来賓紹介

出席者 敬称略	氏名
全建総連 書記次長	林 裕司
全福岡県建設労働組合 執行委員長	原口 俊一
佐賀県建設労働組合連合会 執行委員長	水田 実
長崎県平和運動センター 事務局長	坂本 浩
長崎地区労働組合会議 議長	平野 忠司
長崎県労働者福祉協議会 事務局長	梶田 憲二
九州労働金庫長崎県本部 本部長	中崎 幸夫
全労済事業推進 部長	原田 隆史
長建木材供給(株) 取締役部長	水芦 孝巳
長崎県職業能力開発協会 専務理事	葛屋 勇
代理事業統括本部長	川原 敬幸
建設長崎 常任顧問	金子三智郎
建設長崎 顧問	前田 富雄
原総合法律事務所 弁護士	原 章夫
"	竹口 将太
山田正彦衆議院議員 秘書	本田 博之
高木義明衆議院議員 秘書	吉次 博之
衆議院議員	福田衣里子
宮島大典衆議院議員 秘書	峰松 厚則
民主党長崎県支部連合会代表代行 参議院議員	大久保潔重
衆議院議員	宮島 大典
社会民主党長崎県連合 幹事長	泉原 正行
長崎県議会議員	楠 大典
長崎県議会議員	西川 克己
長崎市議会議員	池田 章子
諫早市議会議員	田添 政継
大村市議会議員	村上 信行
島原市議会議員	草野 勝義
佐世保市議会議員	早稲田 矩子
佐世保市議会議員	速見 篤
社民党長崎総支部 幹事長	吉田 豊

全建総連 書記次長
林 裕司

長崎地区労 議長
平野 忠司

社会民主党 幹事長
泉原 正行

参議院議員
大久保潔重

衆議院議員
福田衣里子

建設長崎第六十六回定期大会が、七月十六日(十七日の二日間)雲仙・小浜勤労者体育センターで開催。大会には、来賓、代議員、特別代議員、執行部、書記局など総勢三百人が出席しました。

はじめに、本部執行部を代表して相川委員長より、「四月の統一自治体選挙では、二期目を指した金子県議について、皆様に大変なご支援・ご支持を頂きましたが残念な結果になってしまいました。皆様にご心からお詫言申し上げます。

組合は昨年、組合結成六十五周年を迎え先組組合員が築かれてきた歴史の重みを振り返り、記念式典を行うことができた事に改

めて御礼申し上げます。仕事確保対策では、六市で住宅リフォーム助成制度が実施されるようになりました。今後もリフォーム助成制度の拡充を要請して参ります」と挨拶。また挨拶後、東日本大震災に対して組合員・家族の皆様方のご厚意による義援金五百万円を相川執行委員長より、全建総連林書記次長に「目録」にしてお渡ししました。

来賓としては、労働団体から長崎地区労の平野議長、各政党より社民党の泉原幹事長、民主党の大久保潔重参議員・地元選出の福田衣里子衆議員より激励の挨拶を頂きました。全建総連の林書記次長には祝辞と併せて東日本の県連組合の状況

と中央の情勢報告を頂きました。本会議でこの他、組織拡大を達成した支部への功労者表彰や青年技能競技大会で入賞した上位三名を表彰しました。

午後より、平成二十二年活動経過と会計決算報告、そして平成二十三年度運動方針(案)、会計予算(案)

午後からの本会議では、本年のメインスローガン「組織の総決集を図り、近未来に繋げよう」①組織七千五百名を目指して、年間三百名を拡大しよう。②分会会議の定例化に努め、ふれあい行動の実践で内部強化を図ろう。③住宅リフォーム助成制度と拡充で仕事確保を図ろう。④魅力

ある建設産業をめざし、若年技能継承育成と技術技能の向上をめざそう。⑤適正な賃金・工事単価を確保し、公契約条例制定を求める運動を強化しよう。等を参加者全員の拍手で採択しました。

続いて、北村青年部長が大会宣言(案)を元氣よく読み上げました。

役員改選では、相川執行委員長をはじめ執行委員五十三名のうち五十一名が再任、二名が新任されました。最後に、新役員を代表して、相川委員長より新年度に向け組合運動の前進を誓い、力強く「団結がんばろう」を三唱して定期大会を締めくくりました。

定期大会出席者

大会代議員	116名
出席代議員	110名
委任代議員	6名
特別代議員	40名
青年部	10名
主婦会	30名
執行部	58名
書記局	45名
合計	259名
来賓	31名

組織の総結集を図り、 近未来に繋げよう!

執行委員長 相川 哲男

昨年七月に開催しました、第六十五回定期大会以降、この一年間は、さまざまな出来事がありました。

はじめに、三月十一日に発生しました、東北・三陸沖を震源とする、東日本大震災は、大地震に加え、想像を超える大津波が、東北地方に壊滅的な被害をもたらしました。また、福島原発事故により、放射性物質漏れの影響で、強制避難など、日常生活に深刻な影響を及ぼしています。

全建総連は、直ちに災害対策本部を立ち上げるなど、被害確認や実態調査に乗りだし、全建総連傘下組合に対して、組合員一人あたり千円の義援金カンパの要請を行いました。

また、福島原発事故により、放射性物質漏れの影響で、強制避難など、日常生活に深刻な影響を及ぼしています。全建総連は、直ちに災害対策本部を立ち上げるなど、被害確認や実態調査に乗りだし、全建総連傘下組合に対して、組合員一人あたり千円の義援金カンパの要請を行いました。

また、福島原発事故により、放射性物質漏れの影響で、強制避難など、日常生活に深刻な影響を及ぼしています。全建総連は、直ちに災害対策本部を立ち上げるなど、被害確認や実態調査に乗りだし、全建総連傘下組合に対して、組合員一人あたり千円の義援金カンパの要請を行いました。

また、福島原発事故により、放射性物質漏れの影響で、強制避難など、日常生活に深刻な影響を及ぼしています。全建総連は、直ちに災害対策本部を立ち上げるなど、被害確認や実態調査に乗りだし、全建総連傘下組合に対して、組合員一人あたり千円の義援金カンパの要請を行いました。

運動の経過について

さて、この一年間の運動の経過を振り返りますと、昨年十一月には組合結成六十五周年、長建国保設立四十周年、専門学院創立五十

周年を迎え、先輩組合員皆様が築かれてこられた歴史の重みを振り返り、記念式典を盛大に執り行う事ができました。

また、組織強化拡大運動や建設国保補助金獲得運動など、全支部一丸となった取り組みを頂きました。

仕事確保について

仕事確保対策では、推薦議員団皆様の力添えを頂きながら、念願の住宅リフォーム助成制度が、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、雲仙市、南島原市の六市で実施されるようになりました。今後モリフォーラム助成制度の拡充を要請して参ります。

統一自治体選挙について

統一自治体選挙は、四月に施行されましたが、建設長崎として、県議会議員、市長、市議会議員、町会議員の候補者予定者十六名を推薦して、地域毎に支援体制を組んで頂き、選挙戦を闘って参りました。

一期目を目指した、金子県議は、皆様に大変なご支援・ご支持を頂き、選挙戦を全力で戦い抜いてまいりました。投票結果は、皆様

の結果になつてしまいました。今日まで、ご支援頂いた組合員・ご家族の皆様、そして支持団体の皆様、心からお詫い申し上げます。ほかの推薦候補十四名の皆さんは、当選を果たすことが出来ました。これまで、ご支援・ご協力を頂いた皆様方に改めて感謝とお礼を申し上げます。

運動方針について

新年度の運動方針は、私たちの要求実現のために、組織の拡大強化を図り、仕事確保の取り組みを最重点項目として提案いたします。国の二十三年度一般会計総額は、九十二兆四千百六十億円で、東日本大震災の復旧・復興費を盛り込んだ第一次補正予算を可決成立させました。震災対応の政府建設投資は大幅に増加さ

れ、四十二兆二千五百億円が予測されています。また、二十三年度の住宅着工戸数は、前年度比三・八%増の八十五万二千戸と予想されています。長崎県においては、公共工事費九百一億二千五百万円が予算計上され、小規模改修工事費は十五億円が予算化されています。特に、私たちは、リフォーム助成制度が確立していない、県と各市に対して、推薦議員団の皆様を先頭に、仕事確保に繋げる要請行動を強化してまいります。また、私たちの生命と健康を守る建設国保は、二十四年度の予算要求行動が始まっています。全建総連と連携して、八ガキでの予算要求の取り組みや、全建総連主催の全国集会などにも積極的に参加し、長建国保が長期的に安定運営できる

祝電・メッセージ(順不同・敬称略)

- 連合長崎会長 小石 隆
- 民主党長崎県支部連合会代表 山田 正彦
- 衆議院議員 高木 義明
- 衆議院議員 山田 正彦
- 衆議院議員 福田衣里子
- 衆議院議員 宮島 大典
- 衆議院議員 川越 孝洋
- 長崎県議会議員 吉村 庄二
- 長崎県議会議員 山田 博司
- 長崎市長 田上 富久
- 諫早市長 宮本 明雄
- 大村市長 松本 崇
- 島原市長 横田修一郎
- 雲仙市長 藤原 米幸
- 西海市市長 奥村慎太郎
- 佐世保市長 田中 隆一
- 松浦市長 朝長 則男
- 平戸市長 友広 郁洋
- 長崎市長 黒田 成彦
- 長崎市議会議員 野口 達也
- 長崎県教職員組合中央 葉山 友昭
- 長崎県建設労働組合中央 上川 剛史
- 全建総連北海道建設労働組合連合会 松島 磯巳
- 執行委員長 秋田建設労働組合連合会 佐藤 正治
- 山形県建設労働組合連合会 三浦 一男
- 執行委員長 福島県建設労働組合連合会 遠藤 安男
- 茨城県建設連合会執行委員長 古澤 昌之
- 群馬県建設労働組合連合会 小田桐傳吉
- 建設埼玉中央執行委員長 山崎 光夫
- 埼玉五土建一般労働組合中央 鈴木 稔
- 千葉土建一般労働組合中央 須木 時夫
- 執行委員長 全建総連東京都連合会 高井 浩司
- 執行委員長 首都圏建設産業ユニオン中央 佐脇 政幸
- 執行委員長 神奈川県建設労働組合連合会 内藤 勝義
- 山梨県建設労働組合連合会 深澤 俊雄
- 長野県建設労働組合連合会 関 勝
- 全建総連岐阜建設労働組合本部 嶋田 繁
- 全建総連静岡県建設労働組合 伏見 千歳
- 全愛知建設労働組合執行委員長 山田 正巳
- 三重県建設労働組合執行委員長 杉川 光孝
- 滋賀県建設労働組合連合会 美濃辺 大道
- 全京都建設労働組合執行委員長 吉岡 徹
- 大阪建設労働組合執行委員長 関谷 英雄
- 兵庫建設労働組合連合会 貴田 博明
- 奈良県建設労働組合執行委員長 中嶋 弘
- 奈良県建設業振興会理事長 栗山 司
- 和歌山県建設労働組合連合会 波多野和美
- 鳥取県建設労働組合連合会 渡辺 行雄
- 島根県建設労働組合連合会 津森 強
- 広島県建設労働組合執行委員長 安元 弘道
- 建設山口執行委員長 田村 豪勇
- 徳島県建設労働組合執行委員長 西岡 孝義
- 香川県建設労働組合執行委員長 尾方 巧
- 高知県建設労働組合執行委員長 中西 孝司
- 福岡県建設労働組合執行委員長 杉本 義忠
- 福岡県建設労働組合執行委員長 下川 一雄
- 佐賀県建設労働組合連合会 水田 実
- 熊本県建設労働組合執行委員長 楠元 繁芳
- 大分県建設労働組合連合会 長濱 泉
- 執行委員長 宮崎県建設労働組合 中川實二郎
- 執行委員長 鹿児島県建設労働組合 皆元 鐵夫

大会宣言

青年部長
北村 亮樹

よつ、取り組みを強化してまいります。本定期大会でのメインスローガンは「組織の総結集を図り、近未来に繋げよう」とさせて頂きました。厳しい時代だからこそ、組合の原点に立ち返り「相互信頼」と「支えあふ心」、そして「助け合う精神」を忘れることなく、建設的な意見の中で、新たな運動方針をご決定頂きますよう、お願い申し上げます。

終わりになりますが、東日本大震災からの、一日も早い復興を願って、厳しい避難生活の中で、懸命に支え合って、復興・復旧に取り組む、東北の被災組合・仲間に対し、今日まで皆様から寄せられました、義援金(五百万円)を目録にして、建設長崎を代表させて、頂き、全建総連の林・書記次長に託したいと思っております。

私たちは、ここ雲仙の地において建設長崎第六十六回定期大会を開催した。そして組織拡大、仕事確保、社会保障の拡充を中心とした新年度の運動方針を決定した。

本年三月に起こった東日本大震災は、二万人を超す死者・行方不明者と一〇万人といわれる避難生活者を出し、福島第一原発の事故による放射能汚染は農水産業や国内の経済活動に甚大な被害を及ぼしている。

また、長期にわたる不況で建設業は年間二〇万人もの離職者を出し、従事者数は全国で五〇〇万人を割っているが、被災地において復興の先頭に立つのは建設労働者である。

我々は、熟練技能者や若年技能後継者の育成と魅力ある働きがいのある建設産業をめざし、国や県に強く働きかけていかねばならない。仕事確保対策として建設長崎が要望し続けている「住宅リフォーム助成制」を、現在実施している

度」を、現在実施している。県内六市以外の市や県に対しても、地域産業の経済活性化に大きな効果を与えることを訴えながら、制度創設を強く働きかけていく。今後も推薦議員団と連携を密にし、仕事と生活を確保し、技能後継者が育つ環境づくりの実現に向けて邁進しよう。

さらに建設国保補助金の従来水準の確保と特定検診・保険指導の実施率の向上に努め長建国保の育成強化を図っていくこと。組合は結成以来多くの困難を乗り越え、様々な運動を積み重ねてきた。その力でさらに組織を強く大きくし、「組織の総結集を図り、近未来に繋げよう!」をメーンスローガンに掲げ、全建総連傘下の組合や多くの県下労働団体の仲間と連携を深め、「仕事と生活」を守るための諸要求実現に向けて力強く闘いを推し進めていくことを宣言する。

第六十六回定期大会

組織の総結集を図り、近未来に繋げよう!

よつ、取り組みを強化してまいります。本定期大会でのメインスローガンは「組織の総結集を図り、近未来に繋げよう」とさせて頂きました。厳しい時代だからこそ、組合の原点に立ち返り「相互信頼」と「支えあふ心」、そして「助け合う精神」を忘れることなく、建設的な意見の中で、新たな運動方針をご決定頂きますよう、お願い申し上げます。

終わりになりますが、東日本大震災からの、一日も早い復興を願って、厳しい避難生活の中で、懸命に支え合って、復興・復旧に取り組む、東北の被災組合・仲間に対し、今日まで皆様から寄せられました、義援金(五百万円)を目録にして、建設長崎を代表させて、頂き、全建総連の林・書記次長に託したいと思っております。

選挙総括、上部団体会費、組織の整備等について活発な意見続出!!

大会諸役員

(敬称略)

第一分散会議長

大村支部 専従・報告者 浦上東支部
伊藤 一廣 西平 博之 田中 秀則

資格審査委員長
高谷 義信

選挙管理委員長
前田 三男

大会議長

佐北支部 専従・報告者 東長崎支部
小林 健治 若杉 孝雄 牧島 貢

木下 広次 中村 太司
(浦上西) (諫早)

大会書記

市南支部 専従・報告者 平戸支部
山本 秀夫 佐藤 圭介 寺田 孝弘

江頭 孝一 城下 大輔

本多 常秋
(中央支部)

近藤 力也
(北松支部)

新役員紹介 よろしくお願ひします。

お疲れ様でした

退任される本部役員
(敬称略)
本部執行委員
坂口 忠義(中央)
本部執行委員
北村 久北松

役職名	氏名	出身支部	職種	新再任別
執行委員長	相川 哲男	西	専従	再任
執行委員長	北村 政和	西	専従	再任
執行委員長	船津 栄市	市南	専従	再任
執行委員長	前田 三男	浦上西	専従	再任
執行委員長	工藤 是正	大浦	専従	再任
執行委員長	丸田 勉	佐世保東	専従	再任
執行委員長	高谷 義信	諫早	専従	再任
書記長	田上一郎	浦上西	専従	再任
書記次長	石田 哲雄	浦上西	専従	再任
執行委員	佐藤 圭介	浦上東	専従	再任
執行委員	西平 博之	佐世保東	専従	再任
執行委員	内野 幸雄	中	専従	再任
執行委員	本多 常秋	中	専従	再任
執行委員	北村 五男	大浦	専従	再任
執行委員	山本 秀夫	市南	専従	再任
執行委員	葛島 俊幸	市南	専従	再任
執行委員	牧島 貢	東長崎	専従	再任
執行委員	里 澄宏	東長崎	専従	再任
執行委員	古川 勝	浦上西	専従	再任
執行委員	村岡 広明	浦上西	専従	再任
執行委員	佐藤 昭彦	浦上西	専従	再任
執行委員	田中 秀則	浦上東	専従	再任
執行委員	森 政一	浦上東	専従	再任
執行委員	松林 満男	西	専従	再任
執行委員	石橋 洸	西	専従	再任
執行委員	樋口 義雄	諫早	専従	再任
執行委員	伊藤 一廣	大	専従	再任
執行委員	福田 通	大	専従	再任
執行委員	木之田 隆	島	専従	再任
執行委員	山田 哲夫	島	専従	再任
執行委員	塚本 芳美	島	専従	再任
執行委員	末吉 重一	佐世保中央	専従	再任
執行委員	田中 清士	佐世保中央	専従	再任
執行委員	茅原喜志男	佐世保東	専従	再任
執行委員	長島 則行	佐世保東	専従	再任
執行委員	田中 秀幸	佐世保東	専従	再任
執行委員	小林 健治	佐世保北	専従	再任
執行委員	福田 栄治	佐世保北	専従	再任
執行委員	須藤 輝久	北	専従	再任
執行委員	近藤 力也	北	専従	新任
執行委員	寺田 孝弘	平	専従	再任
執行委員	岡田 眞	平	専従	再任
執行委員	植田 勝次	西	専従	再任
執行委員	木下 忠明	諫早	専従	再任
執行委員	柚元 美則	佐世保北	専従	再任
特別執行委員	澤山 敬子	東長崎	専従	再任
特別執行委員	若杉 孝雄	浦上西	専従	再任
執行委員待遇	北村 亮樹	北	専従	再任
執行委員待遇	村上 昌也	諫早	専従	再任
執行委員待遇	岡崎アイ子	西	専従	再任
執行委員待遇	馬場ヒロ子	中	専従	再任

建設長崎 本部役員名簿

平成二十三年度

第66回

定期大会に参加して

大会で学んだ事を、今後の活動へ生かしたい

建設長崎第六十六回定期大会に出席して、初めての大会出席で緊張し大会進行と共に緊張感がほぐれてきました。私には大変有意義な大会だったと思います。尚、運動方針等の決定された事項を今後の建設組合に継承させていける様、頑張ってくださいと思います。

二日間、大変勉強になった

今回初めて定期大会に参加させて頂きました。厳しい仕事の現状を反映して、かなり熱気ある質問が出されていて各支部組合員皆さんの真剣さが伝わりました。二日間、意見・要望等を聞き大変勉強になりました。

組織の総結集を図り近未来に繋げよう!という大会スローガンの下にこの厳しい建設状況の中、私たちが大切な組合費がどのように運用されているのか?選挙の件、他、熱心な質疑応答があり、組合員の減少の中、経費削減を考え運用されているんだと、改めて理解できました。有意義な大会でした。

組合の行く末を思い意見を

思った事は、大会代議員の資格について初めて発揮する問題に出会った。結果はどうあれ、今後の建設長崎の進むべき方向性のひとつと思いを述べ、大会に挑みました。大会に参加した人の話は、ほとんどが組合は今後はどうなるのか心配している人が多く、協議されている様であり、組合の役員さんも真剣に取り組んで下さい。組合員の話もよく聞いてもらいたい。

時代と共に組合も変わらなければ

定期大会の在り方について、人数や日程を縮小し、その分の予算をもっと他の事に回してほしい、時代と共に変えていかなくてはならないと思います。

参加者の活発な意見に驚く

今回初めて代議員として参加させて頂きました。予想していたよりも熱心で活発な発言が繰り返されていく事に驚かされました。この大会で代議員の皆さんが出された討論を参考にしながら、今後の活動に役立てたいと思います。

活発な意見を聞いて勉強になった

建設長崎第六十六回定期大会に初めて出席をしました。大会代議員の活発な意見や質問等が出され、とても勉強になりました。まだまだ厳しい状況で、先行きが不透明ではありますが、組合員の皆様と一緒に力を合わせて頑張っていきたいと思えます。

本部執行部はもっと危機感を

期大会に参加するのは五回程です。執行部と組合員の議論を聞いていて、まだまだ双方の壁の厚さが大きいと思いました。又、会計予算書の中味でも組合員の減少が増す現状で、執行部の危機感がまだまだ薄いように見受けられました。

組合活動に協力していきこうと実感した二日間

最初は緊張気味で話を聞いていましたが、長い説明が続き、眠りに誘われそうになりそうな頃、厳しい質疑応答の繰り返しが始まりました。大会に出席された組合員の方々が組合活動に真剣に取り組んでいることがよく分かりました。これからは自分なりに、組合の事に協力していかなくてはと実感させられた二日間でした。

魅力ある組合作りに頑張る

初めて定期大会に参加し、先輩たちの失敗談、成功に導く体験談、非常に参考になりました。これを機に、残された時間、組合員の原点である「訪問行動」を行い、組合員の仕事や、悩みなど生の声を聞き、青年・主婦の出席しやすい状況を作り、活動や業務について話し合う場と位置付け、魅力ある文化会議作りを進め活動しやすい分会にする為頑張りたいと思います。

タニングポイントの年、前向きに頑張ろう

い意見ばかりでした。今年、来年は組合としても我々にとってもタニングポイントの年になると思います。後ろ向きな意見もありましたが、前向きな考え方で頑張っていきたいと思えます。本大会では、青年部時代の仲間と久しぶりに組合について意見交換をして交流をはかることもでき、楽しい大会でもありました。今後も連携をはかり頑張っていきたいと思えます。

若い参加者が多く、嬉しく思う

第六十六回定期大会に参加でき難う御座いました。二日目の分散会の議題の中で仕事の確保や建設長崎の強化方法、社会保障などの件でディスカッションがあり、各支部より熱気ある意見が出され大変良い勉強になりました。又、今回は若い人が多く参加され嬉しく思いました。

大会で得た知識を生かしたい

今回初めて参加させて頂きました。二日目の分散会等は理解できる部分、疑問に思える部分がよく分かったので、大会後からの一年間、今大会で得た知識を生かし、一組合員の立場から組合に対し、今までとは違った見方をしていきたいと思えます。

組合の発展に協力していく

組合の仕組みが少し解った様な気がします。二日間とも活発な意見や要望が出ていて、組合員の方々が建設長崎を良くしようとの思いが伝わり自分自身もこれから建設長崎がより良くなるように、微力ながら組合活動に協力していきたいです。

二日間の経験を生かし頑張りたい

久しぶりの定期大会に参加し、様々な意見を聞きながら、今の現状がいかに厳しいかを痛感しました。今後もこの経験を生かしながら、頑張りたいと思えます。二日間お疲れ様でした。

今後の仕事に役立てたい

本会議、分散会と二日間にかけて組合員さんからの活発な意見、答弁と熱心さを感じました。これからの業務に役立てていきたいです。

平成23年度 長崎県特定検診(集団検診)のご案内

平成23年度特定健康診査の各市町における集団健診の日程(9月分~)です。

特定健康診査は各市町で受診する事も出来ます。

お住まいの地区で実施される集団健診日程の中で、都合のよい日をご利用下さい。

なお、各市町の集団健診をご利用される場合、以下の注意事項があります。

注意事項

1. 受診の際は、長建国保が発行した「受診券」及び「保険証」、記入済み「質問票」を必ず持参して下さい。事前予約等は必要ありません。(但し、大村市は事前に要予約、長与町も事前に要予約かつ長与町住民のみ受診可能、となっておりますのでご注意ください。)
2. 集団健診実施の市町であっても、各市町国保加入者等の健診が優先となる為、会場によっては予定人数に達する等の理由により、受診出来ない場合もあります。
3. 掲載の日時、会場等については、変更される場合もあります。(詳しくは各市町が発行している広報誌をご覧ください。)

毎日を健康に過ごす為、年に一度、特定健診を受診しましょう!

平成23年度 長崎県特定健診(集団健診)実施日程表(市町との共同実施分)

平成23年 4月12日現在

市・町	地区	日付	会場名	がん検診(同時実施)	市・町	地区	日付	会場名	がん検診(同時実施)
長崎市	中央	9月9日(金)	長崎玉屋(6階 玉屋ホール)		諫早市	飯盛	10月6日(木)	コミュニティ	胃・大腸・胸部
		9月29日(木)	北公民館				10月7日(金)	飯盛公民館	胃・大腸・胸部
		9月30日(金)	中央保健センター				10月13日(木)		
		10月13日(木)	メルカつきまち			森山	9月14日(水)	森山保健センターコミュニティ会館	胃・大腸・胸部
		10月18日(火)	西公民館				10月11日(火)	宇良分館	胃・大腸・胸部
		10月20日(木)	滑石公民館				10月12日(水)	高来会館(支所)	胃・大腸・胸部
		10月21日(金)	中央保健センター				10月14日(金)	西ゆめ会館	胃・大腸・胸部
		10月24日(月)	北保健センター			10月16日(日)	高来会館(支所)	胃・大腸・胸部	
		10月25日(火)	ダイヤモンド・小ヶ倉ふれあいセンター			小長井	9月4日(日)	小長井文化ホール	胃・大腸・胸部
		10月26日(水)	福田地区公民館				9月15日(木)		
		10月27日(木)	大浦地区公民館		大村市		9月28日(水)	コミュニティセンター	肺・大腸
		10月28日(金)	三重地区市民センター				9月29日(木)	竹松住民センター	肺・大腸
			三重地区公民館				9月30日(金)	郡地区公民館	肺・大腸
		10月31日(月)	銭座地区コミュニティセンター				10月1日(土)	中地区公民館	肺・大腸
		11月1日(火)	小江原地区ふれあいセンター				11月16日(水)	コミュニティセンター	肺・大腸
		11月2日(水)	北公民館				11月17日(木)	大村市民会館	肺・大腸
		11月4日(金)	横尾地区ふれあいセンター				11月18日(金)	郡地区公民館	肺・大腸
		11月9日(水)	南部市民センター(末石町)				1月30日(月)	竹松住民センター	肺・大腸
	11月10日(木)	山里地区ふれあいセンター		1月31日(火)					
	11月14日(月)	新戸町公民館		3月1日(木)			大村市民会館	肺・大腸	
	11月15日(火)	小榊会館		3月2日(金)					
	11月16日(水)	橘地区ふれあいセンター		五島市	福江	9月8日(木)	福江総合福祉保健センター	胃・肺・大腸・前立腺・肝炎	
		J A長崎せいひ東長崎支店				9月9日(金)			
	11月17日(木)	滑石地区ふれあいセンター				9月10日(土)			
	11月18日(金)	中央保健センター		対馬市		10月7日(金)	上対馬総合センター	胃・肺・大腸	
	11月22日(火)	古賀地区市民センター				10月8日(土)	琴住民センター	胃・肺・大腸	
	11月24日(木)	小島地区ふれあいセンター					上県町地域福祉センター	胃・肺・大腸	
	11月25日(金)	三川地区ふれあいセンター				10月9日(日)	佐護小中学校体育館	胃・肺・大腸	
	12月1日(木)	メルカつきまち					仁田コミュニティセンター	胃・肺・大腸	
	12月2日(金)	中央保健センター				10月10日(月)	峰地区公民館	胃・肺・大腸	
	12月5日(月)	北保健センター				10月11日(火)	中対馬開発センター	胃・肺・大腸	
	9月1日(木)	野母崎脇岬地区公民館				10月12日(水)	ありあけ会館	胃・肺・大腸	
	9月2日(金)	野母崎樺島地区公民館					美津島文化会館	胃・肺・大腸	
	9月5日(月)	野母崎黒浜地区公民館				10月13日(木)	美津島文化会館	胃・肺・大腸	
		野母崎木場公民館		10月14日(金)	久根保健福祉館	胃・肺・大腸			
	9月6日(火)	野母崎高浜地区公民館			豆酸小学校体育館	胃・肺・大腸			
	9月7日(水)	野母崎野母地区公民館		10月15日(土)	今里漁民センター	胃・肺・大腸			
	9月8日(木)	野母崎野母地区公民館			佐須地区体育館	胃・肺・大腸			
	9月11日(日)	野母崎文化センター		10月16日(日)	千尋藻漁村センター	胃・肺・大腸			
		野母崎文化センター			豊玉町保健センター	胃・肺・大腸			
	伊王島	伊王島開発総合センター		10月17日(月)	子船越コミュニティセンター	胃・肺・大腸			
	香焼	香焼ひまわり			塩浜児童館	胃・肺・大腸			
	三和		10月4日(火)	三和藤田尾自治公民館		長与町	11月25日(金)	健康センター	肺・胃・大腸・乳・子宮・肝炎・前立腺
				三和木場自治公民館			11月26日(土)		
			10月5日(水)	三和為石地区公民館		波佐見町	9月20日(火)	波佐見町農村環境改善センター	胃・大腸・前立腺
10月6日(木)			三和川原地区公民館		9月21日(水)		波佐見町総合文化会館	胃・大腸・前立腺	
10月7日(金)			三和地域総合施設		9月22日(木)		波佐見町勤労福祉会館	胃・大腸・前立腺	
10月11日(火)			三和椿が丘自治公民館		川棚町	10月11日(火)	中央公民館	胃・大腸・肺・前立腺	
			三和健康づくりセンター			10月12日(水)			
10月12日(水)			三和岳路自治公民館		東彼杵郡	9月29日(木)	総合会館保健センター	胃・大腸・胸部	
	三和布巻自治公民館								
10月14日(金)	三和蚊焼地区公民館		佐々町	9月26日(月)	佐々町健康相談センター	肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺			
10月19日(水)	三和晴海台地区公民館								
諫早市	多良見	9月1日(木)	たらみ会館	胃・大腸・胸部	新上五島町	10月16日(日)	未定	胸部・大腸	
		9月2日(金)							
		9月27日(火)							
		10月4日(火)							
		10月5日(水)							

【巡回健診実施予定会場】

実施日	時間	会場	申込期限
平成23年9月23日(金)	午前9時30分～午後1時	諫早文化会館(諫早市宇都町)	平成23年8月23日迄
平成23年9月24日(土)	午前9時30分～午後1時	島原文化会館(島原市城内1丁目)	平成23年8月23日迄
平成23年9月25日(日)	午前9時30分～午後3時	県営野球場(ビッグNスタジアム2F会議室)	平成23年8月23日迄
平成23年10月22日(土)	午前9時30分～午後1時	佐々町文化会館(佐々町本田原免)	平成23年9月22日迄
平成23年10月23日(日)	午前9時30分～午後1時	平戸市文化センター(平戸市岩の上町)	平成23年9月22日迄
平成23年10月30日(日)	午前9時30分～午後3時	長崎市民会館(長崎市魚の町)	平成23年9月30日迄
平成23年11月5日(土)	午前9時30分～午後1時	東彼杵町総合会館(東彼杵町彼杵宿郷)	平成23年10月5日迄
平成23年11月6日(日)	午前9時30分～午後1時	佐世保市民会館(佐世保市花園町)	平成23年10月5日迄
平成23年11月19日(土)	午前9時30分～午後1時	長崎南商工会本所(長崎市布巻町)	平成23年10月19日迄
平成23年11月26日(土)	午前9時30分～午後1時	大村市民会館(大村市東本町)	平成23年10月26日迄
平成23年11月27日(日)	午前9時30分～午後1時	時津町北部コミュニティセンター(時津町日並郷)	平成23年10月26日迄

申込数が規定数に届かなかった会場は、やむを得ず中止する可能性がありますのでご了承下さい。

対象者	長建国保に1年以上加入している40～75歳未満の方で、特定健診受診券の交付を受けている方
申込方法	ご希望の健診会場を選択の上、所定の巡回健診申込書を申込締切日までに組合窓口へ提出して下さい。(郵送又はFAXでも受け付けています。)
健診に必要なもの	受診券 質問票 保険証 実費(選択検査申込者のみ) その他検査に必要なもの(検査用容器など)
検査項目(必須)	身体計測・血圧・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査・痛風検査・胸部X線検査・問診・視力・聴力・貧血検査・心電図検査
自己負担	上記検査項目(必須)を受診券で受診した場合に限り自己負担はありません。但し、選択検査(希望者のみ)については、検査料金については全額自己負担(当日現金払)となりますのでご確認の上、お申込下さい。

【選択検査】(全額自己負担)

検査項目(希望者のみ)	検査料金(税込)	検査項目(希望者のみ)	検査料金(税込)
前立腺がん検査	2,000円	肝炎検査(B型・C型)	3,300円
胃がん検査(ペプシノーゲン)	2,500円	子宮頸がん検査(自己採取法)	2,500円
大腸がん検査	1,300円	喀痰細胞診(肺癌三日間蓄痰)	3,500円

保健師だより

健診結果の質問にお答えします!!

特定健診を受診した方全員に、情報提供の一環として、健診結果の見方のリーフレットと生活習慣についてのパンフレットを送付しています。

パンフレットがお手元に届きましたら、健診結果の見方を参照に、ご自分の健診結果票と照らし合わせて見てください。

特定健診を受診後、結果の見方がわからない、気になることがあるという方は、お気軽に長建国保までご連絡ください。

保健師が常駐しておりますので、疑問やご相談に応じています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

TEL095 - 862 - 8463

*相談者のプライバシーは個人情報保護の規定により厳守します。

熱中症になりにくい体づくりをしよう!!

1 上手に汗をかける体の準備をしましょう。

- ・日頃からウォーキングなどの運動の習慣をつけることが大切です。
- ・ぬるめのお湯でゆったりと半身浴などをして、汗腺を刺激しましょう。
- ・水分を「早めに」、かつ「こまめに」補給しましょう。のどに渴きを感じる前に水分を摂りましょう。

2 十分な栄養と睡眠で体を休めましょう。

- ・夏は暑さのために冷たいものばかりを食べがちですが、体を温め血行を良くする温かい食べ物もしっかり摂りましょう。
- ・睡眠不足は熱中症を起こしやすくなります。寝苦しい夜を快適に過ごす工夫をして、ぐっすり寝ましょう。

3 室内の温度・湿度に気をつけましょう。

- ・室内と外気温の差が大きくなるように、エアコンの室温は28度前後に設定しましょう。
- ・部屋に温湿度計を置いて、室内の温度や湿度を確認しましょう。

巡回健診実施のお知らせ

多数の皆様健康診断を受診していただけるよう、各地区巡回型による健康診断を開催します。日頃からお忙しい皆様にもぜひこの健康診断を年に一度の健康チェックとしてご活用いただきますようご案内いたします。

組合指定温泉施設一覧表

13 11施設に(2施設打診中)

指定温泉名称	利用区分	規定料金	割引後の料金(ｽﾊﾟｰｶｰﾄﾞ)	補助券の額(温泉券利用)	利用者負担(自己負担)	所在地電話番号	設備
稲佐山温泉アマンディ(旧イオス)	大人(中学生以上)	800円	750円	300	450円	長崎市曙町39-38 095-862-5555	和風天然温泉、岩盤浴、バリ風天然温泉
	小人(3歳以上)	400円	350円	-	350円		
海健康村陽の岬温泉	大人(中学生以上)	400円	-	300	100円	長崎市野母町692-1 095-893-1133	大浴場、ジャグジー、打たせ湯、サウナ、寝湯、休憩室
	小人(4歳以上)	200円	-	-	200円		
ふくの湯	大人(中学生以上)	800円	-	300	500円	長崎市岩見町451-23 095-833-1126	大浴場、露天風呂、サウナ、岩盤浴
	小人(3歳以上)	400円	-	-	400円		
道の尾温泉	大人(中学生以上)	550円	-	300	250円	西彼杵郡長与町高田郷284 095-856-2631	大浴場、ジェットバス、打たせ湯、ジャグジー、シャワー、ミストサウナ
	小人(小学生)	300円	-	-	300円		
	幼児(6歳以下)	150円	-	-	150円		
ゆりの温泉	大人(中学生以上)	650円	500円	300	200円	西彼杵郡長与町高田郷2289-2 095-856-2617	寝湯、ジェットバス、サウナ、水風呂、露天風呂、タル湯
	小人(3歳以上)	300円	-	-	300円		
雲仙スパハウス	大人(中学生以上)	800円	700円	300	400円	雲仙市小浜町雲仙320 0957-73-3131	屋久杉風呂、檜風呂、露天風呂、サウナ、岩盤浴(別料金)
	小人(4歳以上)	500円	400円	-	400円		
サンスバおおむらゆの華	大人(中学生以上)	650円	550円	300	250円	大村市森園町663-3 0957-50-1126	サウナ、冷水風呂、壺湯、ジェットバス、寝湯、塩サウナ、家族風呂、シェイプアップバス
	小人(小学生)	300円	-	-	300円		
	幼児(3歳以上)	200円	-	-	200円		
万松楼弁天の湯	大人(中学生以上)	1,000円	900円	300	600円	佐世保市谷郷町5-32 0956-23-6170	露天風呂、ローマ風呂、檜風呂、寝風呂、ジャグジーバス、サウナ、家族風呂、リラクゼーション
	小人(小学生)	400円	-	-	400円		
	幼児(3歳以上)	200円	-	-	200円		
ザ・パラダイスガーデン サセボ(2)	大人(中学生以上)	600円	-	300	300円	佐世保市崎岡町853-12 0956-39-4800	うずしお温泉美人の湯、露天風呂、貸切家族風呂
	小人(小学生)	300円	-	-	300円		
	幼児(3歳以上)	150円	-	-	150円		
千里ヶ浜温泉ホテル蘭風	大人(中学生以上)	800円	600円	300	300円	平戸市川内町55 0950-23-2111	露天風呂、展望風呂、タル風呂、水風呂、サウナ、薬草風呂、海草風呂、ジャグジー風呂
	小人(小学生)	400円	300円	-	300円		
平戸たびら温泉サムソンホテル	大人(中学生以上)	800円	600円	300	300円	平戸市田平町野田免210-6 0950-57-1110	展望露天風呂、電気風呂、ジャグジーエステ風呂、座り湯、サウナ、岩盤浴(別料金)、家族風呂(別料金)
	小人(小学生)	300円	-	-	300円		

- (1) いさはや本野温泉湯処なごみは、中学生以上しか入館出来ません。別館ほたるの湯は、小学生以下300円、中学生以上65歳未満500円、65歳以上300円でご利用頂けます。但し、ほたるの湯に関しては割引制度はご利用出来ません。
- (2) 毎月26日「風呂の日」は規定料金が半額(大人300円、小人150円、幼児80円)となり、補助券の使用は出来ません。

指定温泉施設の一部契約解除のお知らせ

- ①「喜道庵」の運営会社が8月より変更しました。
- ②湯処「なごみ」の運営会社が9月より変更します。新運営会社には再度組合指定温泉施設の契約を打診していきませんが、その間、温泉補助券や規定料金の割引を利用できません。詳細が判明次第、新聞などにてお知らせしますので、ご理解下さい。

中小建設業協会第三十五回総会

住宅リフォーム制度の拡大など
二〇一一年度事業計画決定

協会は、七月二十二日に第三十五回定期総会を長崎県農協会館で開催しました。金子会長は、長崎県内の新設住宅着工戸数が年々減少をきてきている現状から、新築のみならず増改築工事でも仕事確保に努力しなければならぬと訴え、現在県内六市(長崎・佐世保・雲仙・南島原・平戸・五島)で住宅リフォーム助成制度が実施されていますが、県においてもリフォーム助成制度が創設されるよう全力で仕事確保要請行動に取り組みたいと挨拶されました。

また、来賓として、長崎県土木部の加藤永参事監は、東日本大震災を受け、住宅の耐震改修に県民の関心が高まっています。県として

も地域活性化につながるよう努力したいと中村法道知事の挨拶を代読され、続いて(社長)長崎県建設業協会の谷村隆三会長は、東日本大震災の復興における建設業の存在意義を強調した上で、意見交換をしながら問題解決に向け協力していきたいと連携を呼びかけられました。

議案審議では、特に、①中小零細事業者への工事発注②住宅リフォーム助成制度の拡大③公契約法条例(の制定などを要請していくことを盛り込んだ十一年度事業計画が決定された。ほか、一般社団法人へ移行するための準備に取り掛かることなどが承認されました。以上

西彼支部長と連合分会 日帰り旅行

楽しく過ごした日帰り旅行

去る七月十日(日)長と連合 による日帰り旅行を開催し、分会では、組合員・家族に

梅雨明けの暑い日でしたが、大人二十八名、子供七名の参加のもと、午前八時三〇分に目的地の平戸へ向けて出発。早速車内では、お酒を酌み交わし、カラオケやビンゴゲームで盛り上がり、途中で、無窮洞川

棚町や梅ヶ枝酒造を見学した後、目的地のホテルへ到着。懇親会では、美味しい料理とお酒を堪能しながら大いに盛り上がり、皆さん交流を深めていました。ホテルを二時三〇分に出発し、次の目的地「海きらら」へ。海きららでは、くらげやイルカ、めずらしい魚類を見て、皆さん喜んでいました。帰りの車中でもカラオケを楽しみながら、無事長とへ到着。一日楽しい旅行ができました。参加者の皆さん大変お疲れ様でした。(岩永龍雄)

浦上西支部 主婦会日帰り旅行会

世界最大級の「味の素」工場見学

台風6号が過ぎ去り、朝 名は、味の素工場見学日帰り旅行に行きました。一日(浦上西支部主婦会七

味の素(株)九州事業所はYahoodoom七個分の世界最大級のアミノ酸発酵工場です。味の素は長期間保存しても品質は変わらないそうです。

味(の素)って何から出来ているか? 昭和三十年代に料理番組が商品名との混同を避けるために「化学調味料」の名称を使用し、昭和六十年以降「うま味調味料」に統一され、現在では、日本標準商品分類でも「うま味調味料」製造業の名称に統一されているそうです。

浦上西支部 住宅デー

巧みの技で包丁研ぎ 真夏の住宅デー

浦上西支部では、七月二 十四日(日)十八銀行城山支店の住宅デーを開催しました。

暑い中、組合員・主婦会二十二人の方に集まって頂き、主婦会の皆さんにも朝早くから受付や、出来上がった包丁の受け渡しと大忙しでした。日曜日でなかなか人通りも少ない状況でしたが、ティッシュ配りも行いました。また、肝心な住宅相談がなかったみたいで、単なるボランティア活動化しているの、今後のやり方を考える時期かと感じました。

参加者	(敬称略)
前田 三男	古川 勝
村岡 広明	佐藤 昭彦
山口 好行	井上 義満
山下 健二	松崎 拓海
小峰 季夫	田浦 安彦
前川 友一	宮崎 二郎
濱口 信夫	栗原由理子
山形マス子	松浦 京子
有川ヤン子	
(本部関係)	北村副委員長
相川委員長	石田書記次長
田上書記長	

中央支部 日見分会住宅デー

夏空の下、和やかな雰囲気住宅デー

七月二十四日(日)、中央支部日見分会では総勢七十二名の参加で住宅デーを今年

途絶えたと樋口副支部長を囲んで青年部と規矩術講習会が始まりました。世間話に話を咲かせたりしながら、和気藹々と和やかな雰囲気の中で奉仕活動を楽しんでました。

参加者の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。(坂口忠義)

当日は、高校野球の長崎県大会決勝が行われていて、こちらも大変な状況になりました。今後何かと協力をお願いします。(村岡広明)

参加者	(敬称略)
内野 幸雄	坂口 忠義
樋口 正人	田森 勝
石橋 廣喜	西村 忠光
山下 廣造	若杉 重信
馬渡 正幸	林 次男
宇土 満	山本 孝義
伊東 秀政	小川 友也
川原 龜喜	樋口須磨子
馬場ヒロ子	川橋 幸枝
内野 計子	石橋 秋代
釘田 成子	

特徴的な 青年部の活動紹介

青年組合員の、皆さんが頑張っていて取り組んでいる「清掃奉仕活動」と「建設長崎職人太鼓」のふたつの活動についてご紹介します。

青 年部大会の中での演奏披露も今年の大会で五回目を数えました。一回目の時はリズムも合わず、音も出ないという内容であつたにも関わらず、やり終えたという充実感もあつたようですが今思えばどうなんだろう? という内容だつたように思います。技術指導は、西方小太鼓(さいほうこてんぐ)の設長崎旗開きとして「六

職人太鼓

西 彼支部の高木団長のもとに、浦上東支部の青年組合員七名が集い、平成十八年九月に再結成した建設長崎職人太鼓。団長以外はみんな初心者というメンバーは、時津町の能力開発センターをお借りし、毎週火曜日の夜間に練習を重ね、初めての演奏披露を行ったのは、約九ヶ月後の建設長崎「青年部大会」でした。

メンバー紹介

- 団長 高木 栄八郎 (西 彼)
- 田崎 順一 (浦上 東)
- 北山 薫 (浦上 東)
- 金子 嘉和 (浦上 東)
- 吉田 光夫 (浦上 東)
- 若杉 一也 (浦上 東)
- 杉内 智弘 (浦上 東)
- 向井 文康 (西 彼)

十五周年記念式典」の大舞台は記憶に新しいところです。また、組合外部からの依頼を受けての演奏もありました。長崎リハビリセンターさんの「夏祭り」や長崎歴史文化博物館さんの「れきぶんのお正月」と題した催しの中でも演奏をさせていただきました。

最近では新メンバーも増え、新しい風が入って練習も盛り上がっています。

今後も、青年部としての活動である職人太鼓で建設長崎をアピールできる存在となれるよう日々頑張っています。皆さんの応援よろしくお祈りします。(井関)

団員募集！ 老若男女 問いません

和太鼓に興味のある方大歓迎。練習日、練習場所は各支部窓口でお尋ねください。

長崎リハビリテーション慰問

他団体との合同練習

初めての演奏披露(青年部大会)

清掃奉仕活動

浦 上東支部事務所は、住吉町の交差点と長崎ハイパス入口を結ぶ「昭和町通り」という生活道路に面したビルに三階にありま。そんな支部事務所前の通りを浦上東支部の青年部の皆さんが自主的に始めた「清掃奉仕活動」が、今年の七月実施分で二〇回目を数えるまでになりました。ゆっくりとしたペースで四年間続いている実に地道な活動です。

きっかけは誰かが言った一言から！

支 部青年部の面々で取り組んでいる職人太鼓も、青年部活動の一環として目的から楽しさへと気が持ちは切り替わってきた頃、とある青年部定例会の、とある青年部定例会、職人太鼓以外にも、何か他に青年部で出来ることはなにかという議題、誰かが言った「掃除は？」の一言から始まった「清掃奉仕活動」の始まり。昭和町通りは飲食店の多いところ。昭和多くあります。中でも「ありがと」「お疲れ様」の言葉に少し照れ笑いしながら汗ビシヨリになり、時には寒さに震えながら頑張っています。清掃終了後はお茶を飲みながらの談笑。長いときは一時間を越えることも。気のいい仲間に出会えた事に感謝です。

平成十九年九月十六日に始めたこの活動は、続けることの大事さや難しさを想

活動日一覧	回数	年	月	日
第1回	平成19年	9月	16日	
第2回	平成19年	11月	18日	
第3回	平成20年	1月	27日	
第4回	平成20年	3月	9日	
第5回	平成20年	5月	11日	
第6回	平成20年	7月	13日	
第7回	平成20年	9月	7日	
第8回	平成20年	11月	16日	
第9回	平成21年	2月	1日	
第10回	平成21年	3月	8日	
第11回	平成21年	7月	5日	
第12回	平成21年	9月	6日	
第13回	平成22年	1月	17日	
第14回	平成22年	3月	7日	
第15回	平成22年	7月	4日	
第16回	平成22年	9月	5日	
第17回	平成22年	11月	14日	
第18回	平成23年	1月	9日	
第19回	平成23年	5月	12日	
第20回	平成23年	7月	4日

清掃中、通行中の方や近隣の自治会長さんにも「ありがと」「お疲れ様」の言葉に少し照れ笑いしながら汗ビシヨリになり、時には寒さに震えながら頑張っています。清掃終了後はお茶を飲みながらの談笑。長いときは一時間を越えることも。気のいい仲間に出会えた事に感謝です。

清掃奉仕活動を実施するに当たっては地元の自治会長さんや、地元警察署に道路使用許可などが必要なのかなど、問題が無いのか確認した上で実施しています。

(田崎順一)